

様

お送り頂いた資料拝見いたしました。

詳しく精査する暇がなくて、申し訳ありませんが、さっと目を通して気づいた点を述べさせていただきます。

#### 1. 署名、捺印の不自然

「監査報告書の年月日」が同じ日で（もちろん、同じ日に訂正されたものなら問題ありませんが）印字されていて、正しい？ものも、間違って？いるものも全く同じ筆跡で、同じ場所に押印されています。

二枚の監査報告に署名、捺印された場合、もちろん筆跡、捺印が全く同じであることには問題はありませんが、署名、捺印の場所まで全く同じ場所ということは作為的なものを感じます。

あらかじめ、白紙委任状のように署名、捺印をさせられて、それを基に何枚でも複写して新たな収支報告書が作成可能なようシステムになっているのではありませんか？

#### 2. 前年度繰越金

「2010年度収支報告書及び2011年度予算案」で2010年度収支差額は 1,575,041円しかないのに、2011年度実績では突然、前年繰越金18,019,622円が計上されている。

2010年度末普通預金残高、18,019,622円をいきなり前期繰越金として処理してあるが、あまりにも会計原則を無視した処理である。

本来、収支差額が翌年に繰り越されるべきところを資産科目（B/S）の普通預金残高が損益科目（P/L）に前期繰越金として計上されるということは・・・絶句します！

2011年度の普通預金残高 8,460,211円が、2012年度前年繰越金の予算として計上されるに至っては・・・

#### 3. 受取利息

2011年度実績では、その他の収入(3)欄の受取利息が 290,959円となっているが、2010年実績は普通預金利息の6,513 円のみであった。その時の2011年度予算では受取利息は10,000円と予算化されていた。

2011年度に突然、受取利息が突出した理由は、今までの普通預金利息だけでなく、一般会計と他の利息のうち建設積立会計と壘園特別会計の利息を除いたものを合計して計上した為のようである。

何故、今までは普通預金利息以外は収入から除外されていたのか？

#### 4. 渉外費

渉外費は一応、慶弔費となっているようであるが、2010年度が 150,000円、2011年度も 150,000円（2012年度予算では 100,000円に減額）となっているが、二年間全く同額の慶弔費ということは、有り得るのか？

表には出せない使途不明金ではないのか？

#### 5. 当初（間違っていた？）の特定預金預入支出(8)欄のオルガン積立支出 200,000円、相互扶助貯蓄制度の 10,000,000円が、正しい？とされる訂正後では、オルガン積立支出 200,794円、相互扶助貯蓄制度 10,282,000円に変更になった経過と理由は？

以上、私がさっと目を通して気づいた点ですが、本来ならば次期繰越金となるべきものを、預貯金組み入れとして処理して収支計算から除外していたのを突然、前期末普通預金を前期繰越金として処理をするという目茶苦茶な会計処理で誤魔化そうとしていること。これでは完全な粉飾決算となり泥沼に入り込んで正確な収支計算は、とても望めないと強く感じています。

## 粉飾決算の概要

2010年度末の普通預金残高18,019,622円を

2011年度決算において前年度繰越金に算入して収支が計算されています。

2010年度収支報告では次期繰越額は1,575,041円しかないことになっています。

18,019,622円を前年度繰越金に粉飾(架装)して

今年度収入計14,853,143円と合計して収入合計を32,872,765円と過大に計上してまず

その結果、今年度支出計24,412,554円を差し引いても

8,460,211円が次年度繰越金とされています。

2010年度次期繰越額1,575,041円が正しいとして、2011年の前年度繰越金として計算しますと、今年度収入計14,853,143円と合計して16,428,184円が収入合計となります。

この金額から今年度支出計24,412,554円を差し引くと7,984,370円の欠損となります。

7,984,370円の欠損を、あたかも8,460,211円の黒字のごとく粉飾させるとは、詐欺行為としかいいようがありません。明らかな犯罪行為です。

従って、2011年度の普通預金残高は8,460,211円となり、これが次年度繰越金とされています。豊島教会の信徒が気づかなければ、このまま普通預金残額が無くなるまで粉飾決算を継続させてしまうつもりかもしれません。と、いうより、そもそも普通預金そのものが存在するのでしょうか？

2011年12月31日現在の残高証明書は存在するのでしょうか？

元はといえば本来、次期繰越金として翌期の収支計算に算入すべきものを勝手に預貯金組み入れと称して処理してきたツケを、一気にここで取り崩して消滅させる魂胆かと思いますが、そもそも普通預金そのもの自体が存在するのでしょうか？

預貯金組み入れがされているのを確認した人はいるのでしょうか？

通帳そのものを確認した人がいるのでしょうか？

私に言わせれば「世にも不思議な物語」としか言いようがありません。

豊島教会の会報「豊島教会新聞」2月号によると、2月12日の信徒総会において2011年度会計決算報告も2012年度会計予算案もすでに承認されていることと推定されますが、今回の粉飾決算の首謀者は今頃「豊島教会の信徒をだますのは、赤子の手をひねるよりも楽だ」とほくそ笑んでいることでしょう。

正直なところ私も、これ以上こんなデタラメな豊島教会の決算書は気持ち悪くて、二度と見たくないというのが本音です。